

隔週

NEWSLETTER

WWW.RSI-KK.COM

info@rsi-kk.com

(TEL) 03-6672-6330 (FAX) 03-6388-9283

140-0013 東京都品川区南大井 6-19-8 アズ大森ビル 5階

RSI

2024年8月12日月曜日

グローバルニュース、財務分析、データセンター関連の法律と規制、データセンター業界を変革するテクノロジーの最新情報を隔週でお届け。

ニュースレター番号 : NJP12024081009



NTTファシリティーズが次世代データセンター開発プロジェクトを開始

NTTファシリティーズの新しいプロジェクトは、液冷サーバーシステムを導入することで、カーボンニュートラルを推進し、データセンターにおける過剰な発熱の問題に取り組むことを目的とし、2030年までの稼働を目標としています。このプロジェクトは、クラウドサービス事業者やNTTグループなどのデータセンター事業者の要望に応えながら、技術検証、廃熱利用技術の検討、省エネ性能の向上などの段階を経て進められます。持続可能なデータセンター運用の新たなベンチマークを設定するために、業界のパートナーと協力にも取り組んでいます。

出典 : [NNT-F](#), May 27th, 2024



マイクロソフトがアップル、グーグルに対抗する新しいAIソフトウェアとデバイスを発表

マイクロソフトは、Copilotと呼ばれるAIツールや4つのSurfaceデバイスを含む新しいAIソフトウェアとデバイスを発表し、アップルやグーグルに対抗する動きを見せました。Qualcommのチップを搭載した新しいSurface LaptopとSurface Proは、MacBook Airを上回る性能を目指しています。マイクロソフトのCopilot+ PCは、専用NPU・16GB RAM・SSDストレージ・Qualcommのチップを搭載し、AIファーストのアプローチを体現しています。この開発は、AIのさらなる進化につながる可能性があり、Microsoftの取り組みがAI時代をリードすることにも繋がります。

出典 : [Bloomberg](#), May 20th, 2024

伊藤忠商事やKDDIなどがフィジカル・インターネットの商用化を推し進める。

伊藤忠商事・KDDI・豊田自動織機・三井不動産・三菱地所の5社は、2024年までにフィジカル・インターネットの可能性を追求することで合意をしました。フィジカル・インターネットとは、貨物、倉庫、車両をデジタルマッピングし、様々な企業のリソースを結びつけ、最適な輸送ルートを決めることで、物流効率を高める新しい配送システムのことです。この方法は物流業者の負担を軽減し、さらに資源を最大限に活用して燃料消費を削減することで、温室効果ガスの排出削減にも貢献します。

この取り組みの目標は、物流の新たな標準サービスモデルを構築することにあります。高度なデジタル技術を活用して業務を合理化することで、物流業界にあたらなイノベーションが期待されます。リアルタイムのデータと予測分析を導入することでサプライチェーン全体の透明性と協調性が高まる見込みです。この革新的なアプローチは、配送時間の改善を約束するだけでなく、環境への配慮をすることで、持続可能性の目標にも取り組んでいます。

出典 : [Nikkei](#), May 28th, 2024

米中トップ、ジュネーブでAIに関する協議を開始

米中当局者がジュネーブで進化するAIのリスクに関する協議を開始しました。これは、バイデン米大統領と習近平・中国国家主席が合意した政府間AI対話の一環です。この協議は、急速に進化するテクノロジーの影響に関する二国間対話を促進することを目的としており、核戦争を防ぐための冷戦時代の努力の継続とみなされています。そして、両国は責任あるAI開発のための国連決議案を共同提案しています。この大きな一歩は、AIのリスク管理と共有基準の設定に対する両国のコミットメントを反映しており、AIのさらなる進歩につながる可能性もあります。さらにこれらの議論は、AIの研究開発における透明性と協力の重要性を強調しています。

出典 : [Apnews](#), May 16th, 2024

NvidiaのAIチップ供給は「大きなボトルネック」と警告 EUのヴェスタガー氏

欧州連合（EU）のマルグレーテ・ヴェスタガー競争責任者は、エヌビディア社のAIチップ供給における「巨大なボトルネック」について懸念を示しました。規制当局はまだ対応を検討中ではあるものの、Nvidiaのグラフィック・プロセッシング・ユニット（GPU）に対する需要の急増により、GPUはハイテク業界の注目商品となっています。

これらのGPUは、AIモデルに必要な膨大な情報を処理する能力を持つため、クラウドコンピューティングを提供する事業者に重宝されています。供給が限られているにもかかわらず、二次市場がイノベーションと公正な競争を促進すると、ヴェスタガー氏は述べています。しかしNvidiaのような独占的な企業は、将来的に規制に直面する可能性もあります。

出典 : [Bloomberg](#), July 5th, 2024

メタ社、ワイオミング州シャイアンに大規模投資となる新データセンターを発表

メタ社は、ワイオミング州シャイアンに8億ドル、715,000平方フィートのデータセンターを建設し、約100人の運営と1,000人以上の建設雇用を創出をします。ゴードン州知事はこのプロジェクトが地元経済を強化し、ワイオミング州のビジネス・フレンドリーな環境を浮き彫りにしていると称賛しています。メタ社のブラッド・デイビス氏は立地要因としてシャイアンのインフラ、エネルギーへのアクセス、コミュニティを挙げました。ハイプレインズ・ビジネスパーク内の960エーカーの敷地に建設されるデータセンターは、多額の税金を生み出しLEEDゴールド認証を取得します。パトリック・コリンズ市長とシャイアンLEADSのベッツィー・ヘイルCEOは、雇用創出と地域社会の利益を強調します。

メタの25番目のデータセンターとなるこのセンターはAIのワークロードをサポートし、フェイスブックやインスタグラムのようなサービスを強化します。ワイオミング州ビジネス協議会のジョシュ・ドレル最高経営責任者CEOは、2027年までの稼働が期待されるこのプロジェクトには、複数年にわたる広範な協力が必要であると述べました。このプロジェクトは、大幅な経済活性化に加えて再生可能エネルギーの利用による持続可能な発展に対するメタ社のコミットメントを反映しています。エネルギー効率を向上させ、二酸化炭素排出量を最小限に抑えるための最先端技術が採用されています。

出典 : [Cheyenne LEADS](#), July 2nd, 2024

グーグルがマレーシアのデータセンターを建設へ20億ドルを投資

グーグルはマレーシア初のデータセンターとグーグル・クラウドのハブを設立するため、マレーシアで最大となる20億ドルを投資する計画です。この動きはテック企業が東南アジアで拡大するトレンド一環です。ハブはセランゴール州に設置され、クラウド・サービスとAIリテラシー・プログラムに対する需要の高まりに応えることを目的としています。今回の投資によりマレーシアはグーグルのデータセンターを受け入れる12番目の国となり、2030年までに32億ドルの経済効果と26,500人の雇用創出が期待されます。マレーシア政府の「クラウドファースト政策」を支援し、トップクラスのサイバーセキュリティ基準を取り入れます。この動きはマレーシアのデジタルインフラを強化し、さまざまな産業でイノベーションを促進することで同国のデジタル経済のビジョンの達成も期待されています。

出典 : [Bloomberg](#), May 30th, 2024

インドがチップで成功するには幅広いサプライヤーが必要

インドの半導体産業は多様なサプライヤーと広範な専門知識に支えられ、隆盛を極めています。主なプレーヤーにはマイクロロン・AMD・NXP・サムスン・MosChipなどがあります。またNVIDIA・AMD・Samsung・Intel・Arm・Microchip・Broadcomといったチップ製造大手も存在します。チップ製造をさらに活性化させるため、インド政府は102億ドルのインド半導体ミッション (India Semiconductor Mission) を立ち上げ、2026年までに640億ドル規模になると予測される同分野の強化を目指しています。同国の半導体産業は、幅広いサプライヤー基盤と政府の支援によって支えられています。

インドの半導体研究開発への戦略的投資は、政策と相まって技術革新と成長を促す環境を作り出しています。この取り組みは、外国製チップへの依存を減らし、インドを世界の主要半導体プレーヤーとして位置づけることを目的としています。

出典 : [Bloomberg](#), May 30th, 2024



RSIのシステム運用監視サポート

経験豊富なバイリンガルスタッフが対応
24時間体制で対応可能、時間と工数を節約

RSIの運用監視サポートは、データセンターのファシリティやITシステムの異常時に迅速にトラブルシューティングを行い、解決から報告までを行います。英語対応も可能な経験豊富なスタッフが在籍しており、外資系企業からご利用いただいております

データセンターのファシリティおよびITシステムの運用には、それぞれに特化した高度な知識を持つ人材が必須です。運用監視の範囲のご相談内容に応じて適したスタッフをアサインし、お客様の大切なシステムを守るお手伝いをさせていただきます。

RSIのデータセンターモニタリング

対応可能範囲は次の通りです。

- IT機器（サーバー、ストレージ機器、ネットワーク機器）
- サーバルーム内環境（温度、湿度、気流）
- 電源設備と空調設備（UPS、PDU、非常用発電機、冷却システム）
- 物理的セキュリティ（監視カメラ、ID、入退室管理、ドアアクセス）
- 定期的なレポートと分析の提供

RSIの運用監視スタッフは、要件に基づいてオンサイトまたはネットワーク経由でお客様のシステムの監視を行います。また、異常時や定期作業の発生時にはオンサイトに派遣することもできます。予期せぬトラブルが発生した場合、問題の影響を軽減し、ダウンタイムを短縮するために必要な措置を迅速に講じます。

RSIだからできること

- 日英対応可能スタッフによる質の高いパフォーマンス
- グローバル企業の最新ITトレンドに精通
- 国内外問わず多数の企業の案件実績
- エッジデータセンター、クラウドデータセンターなど、様々なタイプのデータセンターに関する関連経験

RSIが提供するサービスの詳細については、下記の連絡先までお問い合わせください。

03-6672-6330

RSI

140-0013 東京都品川区南大井6-19-8
アズ大森ビル5階
www.rsi-kk.com / info@rsi-kk.com

免責事項

免責事項

このニュースレターは、主要なデータセンターの業界情報、および情報技術に関する最新の開発、洞察、トレンドに関する情報提供のみを目的として作成されています。ニュースレターでは、特に最新および将来のテクノロジー開発に関連する、主要な世界的企業が関与する財務レポートと分析、および企業の合併と買収や北米、欧州連合、アジア太平洋地域の法律と規制などのトピックを取り上げます。

このニュースレターを受信することにより、お客様とニュースレターまたは当社との間に法的関係がないことを理解したものとみなされます。また登録者が本サービスで得た情報を利用したことによって発生した損害について、一切の責任を負わないものとします。

このニュースレターには、当社の製品やサービス、またはパートナーの製品やサービスに関する告知が含まれる場合があります。ただし、お客様の電子メールを第三者に販売、貸与、または利用可能にすることはありません。このニュースレターを購読することで、当社のパートナーから直接電子メールを受け取ることはありません。当社は、ニュースレターサービスを運営している限り、またはお客様が購読を解除するまで、お客様の電子メール アドレスをデータベースに保管します。このニュースレターの購読を解除するには、下記の連絡先情報のメールアドレス宛にメールを送信してください。

05/05

RSI

+81 3-6672-6330

東京都南大井6-19-8 AZ大森ビル5階〒
140-0013 東京都品川区
www.rsi-kk.com / info@rsi-kk.com